平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年11月5日

上場会社名　株式会社 はせがわ　　上場取引所　大 福
コード番号　8230　URL　www.hasenet.co.jp/ir/index.htm
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 長谷川　房生
問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長　(氏名) 土岐　英敏　TEL 092-263-7624
四半期報告書提出予定日　平成22年11月15日　配当支払開始予定日　平成22年12月6日
四半期決算補足説明資料作成の有無　:　無
四半期決算説明会開催の有無　:　有 (金融機関向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	10,363	5.2	992	75.1	805	105.3	176	—
22年3月期第2四半期	9,855	△12.1	566	△18.1	392	△25.6	△81	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	10.07	—
22年3月期第2四半期	△4.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	25,495	6,074	23.7	345.96
22年3月期	23,730	6,115	25.7	348.29

(参考) 自己資本　23年3月期第2四半期　6,052百万円　22年3月期　6,093百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0.00	—	8.75	8.75
23年3月期	—	3.75			
23年3月期(予想)			—	3.75	7.50

(注)当四半期における配当予想の修正有無　無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,887	4.6	1,532	3.2	1,279	5.7	542	159.6	30.98

(注)当四半期における業績予想の修正有無　無

4. その他　（詳細は、【添付資料】P. 3 「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動　無

新規　―社　（社名　　）、　除外　―社　（社名　　）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用　有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更　有

② ①以外の変更　無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	23年3月期2Q	18,014,376株	22年3月期	18,014,376株
② 期末自己株式数	23年3月期2Q	519,643株	22年3月期	519,543株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	23年3月期2Q	17,494,795株	22年3月期2Q	17,676,306株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信「添付資料」3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期の連結業績等に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．その他の情報 …… 3
（１）重要な子会社の異動の概要 …… 3
（２）簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 …… 3
（３）会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書 …… 6
（第２四半期連結累計期間） …… 6
（第２四半期連結会計期間） …… 8
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 10
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 12
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 12

１．当四半期の連結業績等に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間(平成22年４月１日～平成22年９月30日)におけるわが国の経済環境は、企業収益などにおいて持ち直しの動きが見られるものの雇用情勢には厳しさが残り、デフレが長期化するなど依然として景気の先行きが不透明な状況にあります。

宗教用具関連業界におきましても、消費者ニーズの変化から販売商品の小型化・簡素化の傾向が続いており、総じて厳しい環境下で推移いたしました。

このような情勢のなかで、当企業グループは、寺院内陣の設計施工事業を行なう子会社の営業部門の吸収分割や外商員のマネジメント強化などを通じて営業力強化をはかるとともに、当社創業80周年を記念した各種催事や盆・彼岸用品など季節商品の他社に先駆けた販売を実施いたしました。

さらに、前連結会計年度中に業務提携契約を締結したイオンリテール株式会社のショッピングモールを開催場所とした展示即売会や仏事相談会を実施するなど新たな顧客層へのアプローチを行ないました。

これらの結果、売上高は前年同期を上回る103億63百万円(前年同期比5.2%増)となりました。

営業利益につきましては、売上高が堅調に推移したことに加え、販管費の効率的な支出に努めたこともあり、９億92百万円(前年同期比75.1%増)となり、経常利益につきましては、８億５百万円(前年同期比105.3%増)となりました。

四半期純損益につきましては、会計基準の変更により資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額を１億93百万円計上いたしましたが、前年同期に過年度法人税等を計上したこともあり、１億76百万円(前年同期は81百万円の四半期純損失)と増益となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第２四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ17億64百万円増加して254億95百万円、負債は18億５百万円増加して194億20百万円、純資産は40百万円減少して60億74百万円となり、自己資本比率は23.7%となりました。

主な内容としては、流動資産は、受取手形及び売掛金、繰延税金資産及びその他流動資産(短期貸付金・未収入金など)などが減少しましたが、資金調達による現金及び預金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ19億７百万円増加し、103億６百万円となりました。

固定資産は、主に「資産除去債務に関する会計基準」の適用による固定資産の増加やシステム開発のリース資産(無形固定資産)及び長期貸付金などが増加しましたが、繰延税金資産の取り崩しや差入保証金(店舗保証金など)の回収及び営業保証金(建墓権)に対する貸倒引当金の積み増しなどにより、前連結会計年度末に比べ１億43百万円減少し、151億88百万円となりました。

流動負債は、主に短期借入金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ４億６百万円増加し、94億71百万円となりました。

固定負債は、主に「資産除去債務に関する会計基準」の適用による資産除去債務と資金調達による長期借入金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ13億98百万円増加し、99億49百万円となりました。

純資産は、四半期純利益を計上いたしましたが、配当金の支払による利益剰余金の減少や投資有価証券の含み損による評価差額金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ40百万円減少し、60億74百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第２四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ、24億30百万円増加して51億９百万円となりました。

当第２四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、10億67百万円(前年同期比141.3%増)となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益５億87百万円を計上したことや、減価償却費１億59百万円、資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額１億93百万円、売上債権の減少額１億60百万円、その他流動負債(前受金・未払費用など)の増加額１億７百万円などの増加要因及びたな卸資産の増加額91百万円や仕入債務の減少額62百万円などの減少要因によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は、58百万円(前年同期は５億23百万円の支出)となりました。

これは主に、差入保証金(店舗保証金など)の回収の純額１億６百万円などの増加要因及び墓石販売に伴う営業保証金(建墓権)の支出の純額57百万円(支出８億４百万円、回収７億46百万円)などの減少要因によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、13億９百万円(前年同期比221.5%増)となりました。

これは主に、長期借入金の純増加額17億17百万円などの増加要因及び短期借入金の純減少額２億円、配当金の支払額１億51百万円などの減少要因によるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成23年３月期の業績予想につきましては、平成22年５月14日に公表いたしました予想に変更はありません。

２．その他の情報

（１）重要な子会社の異動の概要

重要な影響を及ぼす事項はありません。

（２）簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

固定資産の減価償却費の算出方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算出する方法によっております。

（３）会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

① 会計処理基準に関する事項の変更

第１四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年３月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年３月31日)を適用しております。

これにより、営業利益及び経常利益は７百万円それぞれ減少しており、税金等調整前四半期純利益は２億円減少しております。

また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は３億８百万円であります。

② 表示方法の変更

(四半期連結損益計算書)

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成21年３月24日 内閣府令第５号)の適用により、当第２四半期連結累計期間及び当第２四半期連結会計期間は、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目で表示しております。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	当第２四半期連結会計期間末 （平成22年９月30日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成22年３月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,421,757	3,036,788
受取手形及び売掛金	571,613	732,142
商品及び製品	3,404,936	3,358,370
仕掛品	109,350	60,027
原材料及び貯蔵品	83,552	87,551
繰延税金資産	305,549	504,566
その他	423,211	633,914
貸倒引当金	△13,616	△14,924
流動資産合計	10,306,355	8,398,437
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	880,410	909,409
造作(純額)	634,921	561,222
機械装置及び運搬具（純額）	11,842	11,945
土地	1,170,224	1,175,074
リース資産（純額）	39,349	30,896
その他（純額）	279,329	304,263
有形固定資産合計	3,016,077	2,992,811
無形固定資産	278,489	223,096
投資その他の資産		
投資有価証券	541,461	611,156
長期貸付金	543,982	387,706
繰延税金資産	551,363	708,800
リース資産（純額）	393,200	409,980
営業保証金	7,507,162	7,449,256
差入保証金	1,889,016	1,995,422
その他	1,182,301	1,186,838
貸倒引当金	△714,174	△632,506
投資その他の資産合計	11,894,315	12,116,654
固定資産合計	15,188,882	15,332,561
資産合計	25,495,238	23,730,999

（単位：千円）

	当第２四半期連結会計期間末 （平成22年９月30日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成22年３月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,117,969	1,180,747
短期借入金	6,522,343	6,126,960
リース債務	119,853	98,755
未払金	436,200	438,315
未払法人税等	71,196	119,918
賞与引当金	184,210	185,918
販売促進引当金	30,900	30,100
その他	989,036	884,295
流動負債合計	9,471,709	9,065,009
固定負債		
長期借入金	7,844,141	6,722,070
リース債務	552,358	527,859
退職給付引当金	708,647	748,047
役員退職慰労引当金	334,543	352,206
資産除去債務	311,817	－
その他	197,511	200,486
固定負債合計	9,949,020	8,550,670
負債合計	19,420,730	17,615,680
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,915,768	3,915,768
資本剰余金	1,430,272	1,430,272
利益剰余金	912,396	889,203
自己株式	△171,204	△171,178
株主資本合計	6,087,233	6,064,065
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△34,613	29,365
評価・換算差額等合計	△34,613	29,365
新株予約権	21,888	21,888
純資産合計	6,074,508	6,115,318
負債純資産合計	25,495,238	23,730,999

（２）四半期連結損益計算書
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成21年４月１日 至　平成21年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）
売上高	9,855,597	10,363,264
売上原価	3,683,985	3,754,269
売上総利益	6,171,612	6,608,994
販売費及び一般管理費		
販売促進費	461,740	501,929
給料及び賞与	1,959,300	1,965,480
賞与引当金繰入額	162,637	161,209
役員退職慰労金	6,200	14,383
退職給付費用	94,113	96,358
役員退職慰労引当金繰入額	9,862	6,181
福利厚生費	462,990	491,005
賃借料	690,266	655,418
その他	1,757,853	1,724,841
販売費及び一般管理費合計	5,604,965	5,616,808
営業利益	566,646	992,186
営業外収益		
受取利息	11,731	7,720
受取配当金	6,479	5,338
受取家賃	156,585	153,592
その他	27,025	24,726
営業外収益合計	201,821	191,377
営業外費用		
支払利息	153,469	141,454
賃貸費用	144,447	140,560
為替差損	20,009	8,013
貸倒引当金繰入額	37,500	68,000
その他	20,761	20,025
営業外費用合計	376,187	378,053
経常利益	392,281	805,511
特別利益		
固定資産売却益	－	866
投資有価証券売却益	8,053	2,769
貸倒引当金戻入額	2,516	1,640
特別利益合計	10,570	5,277
特別損失		
固定資産除売却損	7,416	2,210
減損損失	2,300	4,850
投資有価証券売却損	－	2
投資有価証券評価損	328	555
貸倒引当金繰入額	77,500	22,496
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	－	193,638
特別損失合計	87,545	223,753
税金等調整前四半期純利益	315,306	587,034

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成21年４月１日 至　平成21年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）
法人税、住民税及び事業税	40,850	42,377
過年度法人税等	143,590	－
法人税等調整額	211,937	368,383
法人税等合計	396,379	410,761
少数株主損益調整前四半期純利益	－	176,273
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△81,072	176,273

（第２四半期連結会計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結会計期間 （自　平成21年７月１日 至　平成21年９月30日）	当第２四半期連結会計期間 （自　平成22年７月１日 至　平成22年９月30日）
売上高	5,822,649	6,143,066
売上原価	2,220,401	2,260,603
売上総利益	3,602,248	3,882,462
販売費及び一般管理費		
販売促進費	224,637	323,717
貸倒引当金繰入額	－	37
給料及び賞与	995,822	992,370
賞与引当金繰入額	91,004	98,250
役員退職慰労金	－	4,190
退職給付費用	48,040	47,213
役員退職慰労引当金繰入額	5,102	2,236
福利厚生費	228,063	244,205
賃借料	344,112	325,157
その他	891,620	877,970
販売費及び一般管理費合計	2,828,403	2,915,349
営業利益	773,844	967,113
営業外収益		
受取利息	9,027	115
受取配当金	114	114
受取家賃	77,450	76,290
その他	10,583	11,618
営業外収益合計	97,175	88,138
営業外費用		
支払利息	76,751	71,302
賃貸費用	71,967	69,974
為替差損	9,959	562
貸倒引当金繰入額	6,000	33,000
その他	12,341	7,932
営業外費用合計	177,020	182,772
経常利益	693,999	872,479
特別利益		
投資有価証券売却益	8,053	552
貸倒引当金戻入額	204	－
特別利益合計	8,257	552
特別損失		
固定資産除売却損	2,364	733
投資有価証券評価損	328	177
貸倒引当金繰入額	－	15,496
特別損失合計	2,693	16,407
税金等調整前四半期純利益	699,564	856,624

（単位：千円）

	前第２四半期連結会計期間 （自　平成21年７月１日 至　平成21年９月30日）	当第２四半期連結会計期間 （自　平成22年７月１日 至　平成22年９月30日）
法人税、住民税及び事業税	19,503	24,349
過年度法人税等	143,590	－
法人税等調整額	365,346	346,773
法人税等合計	528,440	371,123
少数株主損益調整前四半期純利益	－	485,501
四半期純利益	171,123	485,501

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成21年４月１日 至　平成21年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	315,306	587,034
減価償却費	145,177	159,100
貸倒引当金の増減額（△は減少）	112,483	80,359
賞与引当金の増減額（△は減少）	2,346	△1,708
販売促進引当金の増減額（△は減少）	22,550	800
退職給付引当金の増減額（△は減少）	4,854	△39,400
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	3,011	△17,662
受取利息及び受取配当金	△18,210	△13,059
支払利息	153,469	141,454
投資有価証券売却損益（△は益）	△8,053	△2,767
投資有価証券評価損益（△は益）	328	555
固定資産売却益	－	△866
固定資産除売却損	7,416	2,210
減損損失	2,300	4,850
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	－	193,638
為替差損益（△は益）	16,208	13,676
売上債権の増減額（△は増加）	53,954	160,528
たな卸資産の増減額（△は増加）	△197,720	△91,889
その他の流動資産の増減額（△は増加）	59,267	3,514
仕入債務の増減額（△は減少）	△65,777	△62,777
未払金の増減額（△は減少）	△18,170	△15
その他の流動負債の増減額（△は減少）	216,541	107,858
その他	10,466	29,963
小計	817,749	1,255,398
利息及び配当金の受取額	13,765	17,542
利息の支払額	△158,884	△145,788
法人税等の支払額	△229,992	△59,238
営業活動によるキャッシュ・フロー	442,637	1,067,914
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△12,000	△210,000
定期預金の払戻による収入	21,000	256,000
有形固定資産の取得による支出	△89,250	△26,842
有形固定資産の売却による収入	－	9,796
無形固定資産の取得による支出	△2,900	△3,220
無形固定資産の売却による収入	－	5,066
投資有価証券の取得による支出	△10,000	△8,987
投資有価証券の売却による収入	36,871	4,985
貸付けによる支出	△75,000	△50,000
貸付金の回収による収入	21,550	63,965
営業保証金の支出	△1,289,728	△804,620
営業保証金の回収による収入	843,129	746,713
差入保証金の差入による支出	△7,488	△10,581
差入保証金の回収による収入	56,299	116,987
その他投資の増減額（△は増加）	△9,544	△27,962
その他長期負債の増減額(△は減少)	△6,500	△2,975
投資活動によるキャッシュ・フロー	△523,561	58,325

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成21年４月１日 至　平成21年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	75,000	△200,000
長期借入れによる収入	2,720,000	4,070,000
長期借入金の返済による支出	△2,206,810	△2,352,546
自己株式の純増減額（△は増加）	△83,500	△25
リース債務の返済による支出	△30,321	△56,331
配当金の支払額	△66,919	△151,187
財務活動によるキャッシュ・フロー	407,448	1,309,909
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5,806	△5,180
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	320,719	2,430,968
現金及び現金同等物の期首残高	3,233,162	2,678,788
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,553,881	5,109,757

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。